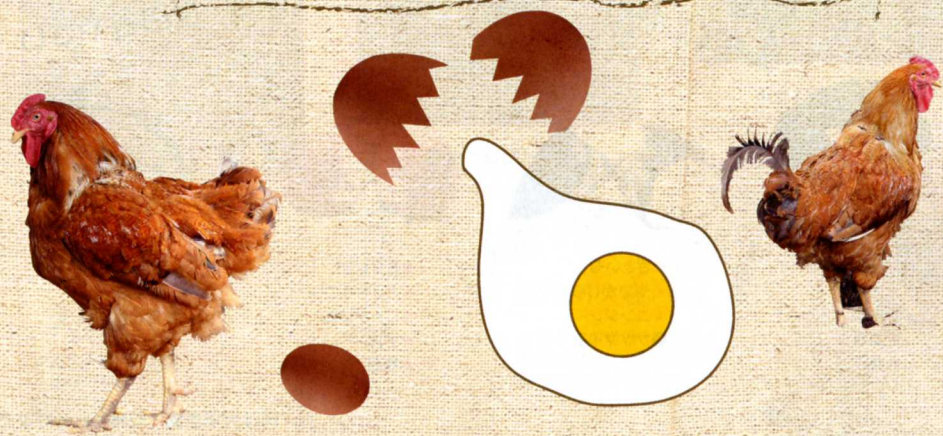


秋が深まり出し、肌寒さも感じ始めるこの季節。日本各地では、秋野菜や果物、お米といった、様々な旬の農作物が実りを迎える。かつては東京でも有数の農村地帯であった世田谷区。農家の数こそ減少したものの、その歴史が示す通り、現在でも世田谷の農業は盛んに行われ活気を見せている。実際に収穫体験が出来る果樹園に、眺めているだけで雄大さを感じられる青々とした野菜畑。採れたての新鮮な作物が手に入る直売所や、気軽に農業に触れることのできるイベントも多数あり。地元世田谷の農業に思いを寄せて、あなたなりの収穫祭を開催されてみてはいかがでしょうか？



# せたがや 収穫祭





# VEGETABLES 野菜

## 世田谷名物 「大蔵大根」

江戸東京野菜の一つに数えられ、今や世田谷を代表する野菜でもある「大蔵大根」。昭和40年代後半、コンパクトで食べやすい青首ダイコンの台頭により、一度は市場から姿を消したものの、平成9年から世田谷農業のアピールのために復活を果たした。長い円筒形で、おしりがお椀形にくるっと丸まった特徴的なシルエットは、今や誰からも愛される世田谷の人気者だ!

おいしそうな  
野菜たーくさん!!!

## 世田谷やさい



- ★ブロッコリー
- ★大根
- ★白菜
- ★ねぎ
- ★かぶ



- ★さといも
- ★やつがしら
- ★ニンジン
- サツマイモ



- ★トマト
- ★とうもろこし
- ★じゃがいも
- ★ナス
- ★枝豆



- ★キャベツ
- ★いちご
- たけのこ
- ★ホウレンソウ
- ★小松菜

※★印は大塚農園で収穫される野菜です



## 世田谷みやげ

大塚農園  
大塚信美さん



自然も豊富な世田谷で生産される農作物。地元で生産された農作物を地元で消費する“地産地消”スタイルはいかがですか?

栄養まんてん

## 情熱と愛情に満ちた 農業界の匠!

世田谷区の農家として、約200年の歴史を誇る大塚農園の園主、信美さんはその由緒正しき家系のちようど10代目にあたる。農業を誰よりも知り尽くし、熱い想いを抱く信美さんは、何を隠そう世田谷農業の名物「大蔵大根」復活の仕掛け人である。農園で育てられる野菜は、これから旬を迎える「大蔵大根」はもちろん、年間25種類ほど。「土づくりこそ農家の大きな仕事」と話す通り、全て有機質肥料で育てられている。仕事に一切の妥協を許さない世田谷農業界の匠は「鮮度・旨み・栄養価」を取っても大塚農園の野菜は100%と力強く、愛情たっぷり語ってくれた。

## 世田谷やさいの特徴

みずみずしく、  
野菜本来の旨さ  
を実感できる!

地元産のため、  
出荷に時間がか  
からず鮮度抜群

区内に直売所も  
多く、身近で購入  
が可能!



??  
なんの野菜か  
わかるかな?

## Question 03



小さくて愛らしい形♪

## この野菜な〜んだ?

### Question 02



豪快に開いた葉!

### Question 01



真ん中にうっすら実ってます。

## 大塚農園

世田谷区瀬田5丁目  
※直売所有り  
9:00頃~



こたえ

- 01 ブロッコリー
- 02 キャベツ
- 03 いちご

こんな食べ方がおススメ!!  
伝統の「大蔵大根」

大根本来の旨みとほろ苦さが凝縮されている。煮物やおでんで食べれば最高!







# 甘い香り漂う果樹園

実りたてのりんごのもぎ取り体験ができる高橋果樹園。園内に植えられているりんごの樹はおよそ40本。全国的に有名な「ふじ」の他に、果肉の密度が高くジューシーな「千秋」等、全部で6種類のりんごが育てられている。果樹園は9月中旬から11月にかけて開園していて、種類によって収穫の時期もバラバラなんだそう。園主の高橋さんは、「東京は昼夜の寒暖差があまりない為、色づきは多少劣るが、味はのっている。見た目を気にするよりも、まずは試食用のりんごを食べてみて味わい深さを実感してほしい」と話してくれた。美味しかったら全て良し!

# 編集部がもぎ取りにチャレンジ!

園主高橋さんの指導の元、りんごのもぎ取りにチャレンジした編集部スタッフ。一步足を踏み入ると、ほのかなりんごの優しい香りが漂う果樹園に思わず感嘆の声!世田谷区内に果樹園があったなんて!知らなかった...

種類は全部で6種類。時期によって種類が変わり、味もそれぞれ違うよ!

枝を支え、りんごを持ち、反対(上側)にひねるようにして採ります。



※りんごだけを引っ張って、枝を折らないように注意!

お~! りんごの香りがする!



※10月末からは陽光・ふじ・シナノゴールドの収穫が可能

ふむふむ! なるほど!



焦らず、力まず。慎重に...慎重に...



収穫開始!

いただきます!



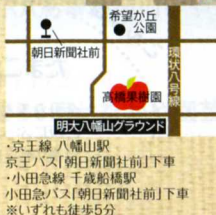
この「りんご色」のほり旗が目印です!

GET!



## 高橋果樹園

世田谷区八幡山2-13  
☎03-5432-3333(世田谷コール)  
🕒毎年9/中旬~11/末  
毎週日曜、祝日  
10:00~15:00 ※荒天休園  
※実が無くなり次第終了  
※駐車場はありませんので、車で来園はできません。



・京王線 八幡山駅  
京王バス「朝日新聞社前」下車  
・小田急線 千歳船橋駅  
小田急バス「朝日新聞社前」下車  
※いずれも徒歩5分



高橋果樹園 高橋良治さん

果樹園といっても、りんごだけでなく、時期により、数種類の野菜の摘み取りや、栗拾いまで体験することができる。



## 世田谷果物

こんな食べ方がオススメ!!

おすすめの「千秋」!!  
※9月中旬~10月初旬

甘味と酸味のバランスが抜群の「千秋」はアップルパイ作りに最適です!



**秋 冬**

- りんご
- みかん
- キウイ
- 柿
- くり
- いちじく

**春 夏**

- ブルーベリー
- なし
- ぶどう
- スイカ
- あんず
- 甘夏ミカン



# 世田谷の秋は農業イベントがいっぱい!

「収穫の秋」だけあって、11月は身近に農業に触れることができるイベントが盛りだくさん!これまで農業に馴染みがなかった人もお散歩がてら立ち寄ってみれば、新たな発見があるかもです♪



## 1 烏山区民センター

●11/16  
JA東京中央千歳地区  
秋季農産物品評会

●11/18  
JA東京中央 農業感謝まつり

## 5 JA世田谷目黒本店前

●11/17  
JA世田谷目黒青壮年部即売市

## 6 世田谷公園

●11/9~11  
第115回世田谷の花展覧会  
●11/10~11  
第42回世田谷区農業祭

## 2 喜多見駅前広場

●11/17  
JA東京中央砧地区  
秋季農産物品評会

## 3 JA東京中央砧支店

●11/17  
JA東京中央砧地区  
秋季農産物品評会

## 4 JRA馬事公苑前けやき広場

●11/2~4  
第86回せたがや園芸市

※詳しくは「区のおしらせせたがや」または区のHPをご覧ください。  
http://www.city.setagaya.lg.jp/  
「区のおしらせ せたがや」詳細掲載  
●10月15日号 ●11月15日号  
●11月1日号 ●11月25日号



## ふれあい農業

●11月上旬~順次開園  
みかん狩り  
(※現地先着順・なくなり次第終了)  
●11月下旬  
大根のひっこめき  
(※現地先着順・なくなり次第終了)



←取材時に偶然出会った「世田谷乗馬倶楽部」所属のりんご君と月子ちゃん♪たまに運動のためにやってくるんだそう。

## 世田谷みやげ

吉実園 吉岡幸彦さん



世田谷みやげにも認定されている生み立ての新鮮な卵は、無人販売で購入可能。午前中に売り切れてしまう事もあるくらいの人気ぶり!

**住宅街で育まれる  
上質な卵と新鮮野菜**

およそ6000坪にも及ぶ、広大な敷地を持つ吉実園。3代続く造園業を営む、ご主人の吉岡さんによって手がけられている。飼育されている4種類、合計600羽の鶏達。もともとは、植木畑の除草を目的として飼いはじめられたのがきっかけなんだから。広い敷地内に放し飼いで飼育されるため、鶏はストレスを感じることなく上質な有精卵を産んでくれる。また、鶏卵のみならず、野菜の栽培も行われており、肥料は鶏糞や米ぬかの他、植木から排出された剪定枝をチップにして利用する堆肥を使用。まさに「捨てるものは何もなし!」の自然循環農法を取り入れている。



## 吉実園

世田谷区上祖師谷 1-4-2  
☎03-3300-1833  
🕒9:00 ~ 17:00  
🗓️日曜・雨天



こんな食べ方がオススメ!!

## たまごかけご飯!!

余計な手を加えず、生のままご飯にぶっかけて食べるのが一番!!納豆があればなおよし!

